

10. 運営費交付金債務及び当期振替額等の明細

(1) 運営費交付金債務の増減の明細

(単位：円)

期首残高	交付金 当期交付額	当期振替額				期末残高
		運営費交付金収益	資産見返 運営費交付金	資本剰余金	小計	
280,579,082	5,778,519,000	5,399,897,959	322,453,104	0	5,722,351,063	336,747,019

(2) 運営費交付金債務の当期振替額及び主な用途の明細

① 運営費交付金収益への振替額及び主な用途の明細

区分	運営費交付金収益	運営費交付金の主な用途	
		費用	主な用途
業務達成基準による振替額			
研究業務	1,197,345,560	1,061,161,485	人件費：782,696,305円、材料費：15,577,178円 経費：262,884,353円、その他：3,649円
臨床研究業務	1,682,018,759	1,682,018,759	人件費：1,250,131,313円、材料費：286,218,364円 経費：140,902,221円、その他：4,766,861円
診療業務	90,832,000	8,896,510	委託費：3,890,425円、設備関係費：1,101,600円 経費：3,904,485円
教育研修業務	493,836,000	369,573,106	人件費：294,290,873円、材料費：13,969円 経費：75,267,672円、その他：592円
情報発信業務	121,613,600	118,574,177	人件費：50,489,821円、材料費：1,658,880円 経費：66,424,532円、その他：944円
国際協力業務	659,882,923	659,882,923	人件費：588,280,346円、経費：71,594,101円、その他：8,476円
国立看護大学校業務	538,411,000	538,411,000	人件費：538,411,000円
その他	615,958,117	615,958,117	人件費：607,367,117円、その他：8,591,000円
期間進行基準による振替額	0	0	
費用進行基準による振替額	0	0	
会計基準第81第4項による振替額	0	0	
合計	5,399,897,959	5,054,476,077	

②資産見返運営費交付金及び資本剰余金への振替額並びに主な用途の明細

セグメント	資産見返運営費交付金への振替		資本剰余金への振替	
	振替額	主な用途	振替額	主な用途
研究業務	2,903,440	研究用器械備品：2,903,440円	0	
臨床研究業務	262,234,187	研究用器械備品：234,928,780円 エイズ治療研究センターネットワーク構築工事等 ：26,605,335円、その他：700,072円	0	
診療業務	0		0	
教育研修業務	0		0	
情報発信業務	2,732,400	業務用器械備品：2,732,400円	0	
国際協力業務	39,085,077	業務用器械備品：20,260,677円 研修センター建物内装工事等：18,824,400円	0	
国立看護大学校業務	15,498,000	業務用器械備品：14,634,000円 その他：864,000円	0	
その他	0		0	
合計	322,453,104		0	

(3) 運営費交付金債務残高の明細

運営費交付金債務残高		使用見込み
業務達成基準を採用した業務に係る分	336,747,019	<p>翌事業年度に繰り越した運営費交付金債務残高と使用見込みは以下のとおりです。</p> <p>臨床研究業務のうち、国際医療研究開発事業について、研究課題による未了のため、翌期に実施することとされたことから、翌期に140,463,360円収益化予定。</p> <p>臨床研究業務のうち、バイオリソース関連事業について、予定していたデータベースの開発が未了のため、翌期に実施することとされたことから、翌期に22,476,153円収益化予定。</p> <p>臨床研究業務のうち、ゲノム診断支援システム整備事業について、予定していたシステム導入作業が未了のため、翌期に実施することとされたことから、翌期に59,333,594円収益化予定。</p> <p>その他について、職員の退職状況が計画を下回ったため翌期に114,473,912円収益化予定。</p> <p>いずれも翌事業年度に使用する見込みである。</p>
期間進行基準を採用した業務に係る分	-	- 翌事業年度への繰越額はない
費用進行基準を採用した業務に係る分	-	- 翌事業年度への繰越額はない
計	336,747,019	